

自然

商業

パナマ

- Panama The Way -

パナマは、ビーチ、湖沼、太平洋、カリブ海、ジャングル、熱帯雨林、その他あらゆる環境に住む陸棲及び水棲の野生生物と出会える、世界で最も魅力的な自然を満喫できる国のひとつです。国土の29%以上が、15の国立公園、12の森林保護区、10の野生生物保護区として保護されています。



パナマには225種類の哺乳動物、214種類の爬虫類動物、143種類の水陸両性動物があり、その中でもアントンの谷で見られる“黄金ガエル”は大変珍しい生物として知られています。



パナマは彩豊かな花々であふれた“大きな花園”です。新鮮で豊富な種類の果物や野菜を満喫するのに理想的な土地であり、1万種以上の植物が生息しています。その中には678種類のシダ類、1500種類の樹木、1200種類もの蘭も含まれます。蘭のなかで特に有名な“エスピトウ・サント(精霊の花)”はパナマの国花です。

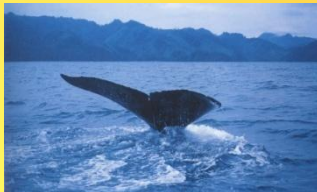


ダリエン国立公園 ユネスコ世界遺産登録(1981年)

1983年より世界生物圏保護区として承認されています。コロンビア国境に沿った120万エーカー以上の熱帯雨林の原生林を保護しています。ハービーイーグル、4種類のコンゴウインコ、また有名なトゥカン(オオツノハン)を含む300種類以上の鳥類が生息し、世界のバードウォッチャーが絶賛する場所です。

コイバ国立公園

ユネスコ世界遺産登録(2005年)
多大な種類の海棲生物保護する世界でも有数の公園のひとつです。(島面積: 53,528ヘクタール、海洋面積: 216,543ヘクタール、総面積: 270,125ヘクタール) 太平洋で最も広大な珊瑚礁のほか様々な種類の鯨が観察できます。



渡り鳥の他にも990種類もの土着の鳥が生息しています。チリキ県の高地では“ケツァル”が、ダリエン県の熱帯雨林では国鳥である“ハービーイーグル(オウゴン)”が見られます。



海岸からほど近い所には何百もの鳥が生息し、そこでは何千もの珊瑚礁が保護されています。美しいビーチは、シュノーケルやスキューバダイビング、水泳といったスポーツに最適です。またパナマは、太平洋、大西洋、ガトウン湖など世界屈指の釣りに適したスポットを有しています。



ラ・アミスタッド国際公園

ユネスコ世界遺産登録(1983年、1990年)
パナマとコスタリカの公園管理当局が共同管理していますが、この国際公園は中米で最古の手付かずの高原熱帯林の特徴を残しています。ここには大型の山猫や同地固有の鳥類、哺乳類、両生類などが生息しています。ドラキュラ・トゥベニアという彩り豊かな野生蘭が至るところに生息します。



パナマの商業

パナマには国際金融センターがあり、世界有数の90以上もの銀行がひしめき合っています。米ドルがパナマの法定通貨となっており、パナマ及び外国での商業活動を安定化させています。また外貨変動の自由、優遇的な税制、経済、雇用状況の安定、技術の近代化、会社設立のための広範でフレキシブルな法律など魅力に溢れています。1983年にパナマ商工農業会議所によって創設されたEXPOCOMERのような毎年開催される国際見本市は、30カ国以上から何千もの企業の積極的な参加があり、4万人を超える人が訪れ、1億1千万ドルの利益をあげています。



買い物

パナマシティーはショッピング好きにはまさに天国。衣服をはじめ、宝飾品、刺繍入りテーブルクロス、東洋の工芸品、時計、香水、カメラ、電化製品、クリスタル製品、陶磁器など他にはない低価格で手に入れることができます。バラエティーに富んだ専門店、服飾店の集まった大きなショッピングセンターも多く見られます。また民芸品では、有名なクナ族の手作りの“モラ”をはじめ、木製品、麦わら製品、刺繍、絵画などが売られています。



コロン・フリーゾーン

世界第2の、西半球では最大の輸入・輸出センター(フリーゾーン)です。原材料や機械類を含むあらゆる種類の商品が輸入され、保管、加工、処理、組み立て、再梱包などが施され、関税が課されることなく再輸出されます。ここでの取引額は年間に290億ドルを超えます。



在日パナマ大使館

〒106-0031 東京都港区西麻布4-12-24 第38興和ビル902

TEL: 03-3499-3741 FAX: 03-5485-3548

E-mail: panaemb@gol.com

URL: <http://www.embassyofpanamainjapan.org> (英語・日本語)

在東京パナマ総領事館

TEL: 03-3499-3661 FAX: 03-3499-3666

E-mail: consulate@panaconsul-tokyo.com (一般)

E-mail: ship-registration@panaconsul-tokyo.com (船舶)

在神戸パナマ総領事館

TEL: 078-392-3361 FAX: 078-392-7208

E-mail: panacosl-kj@diary.ocn.ne.jp

パナマ観光局(ATP)

<http://www.atp.gob.pa> (スペイン語) www.visitpanama.com (英語・スペイン語)

著作・編集 在日パナマ大使館(2013年6月)



ようこそパナマへ！
喜びと色彩に満ちた国があなたを
虜にしてしまうでしょう。

パナマ人が笑顔であなたを歓迎いたします。



基本情報

人口: 約356万人(2013年1月)
国土面積: 75,517 Km²(北海道より一回り小さい) 領海77,617 Km²
首都: パナマシティー - 推定人口 約134万人(2009年)
政府: 行政、立法、司法の三権分立による民主共和制の独立主権国家です。
政体: 9つの県(67地区に分かれる)と5つの自治区及び先住民地区に分かれます。
宗教: ローマカトリック教 85%、プロテスタント 15%
言語: スペイン語(公用語)。英語も主要都市では広く話されています。
気候: 快適な熱帯性で、年間平均気温は約27℃、平均湿度は79%です。4月から11月までの雨季と12月から3月までの乾季があります。パナマはハリケーンのコースから外れた所に位置し、地震もほとんどありません。
時差: 日本との時差は、マイナス14時間です。(GMT-5)
電圧: 電圧は220Vと、110V/周波数60ヘルツがあります。
電話: パナマの国番号は507です。
通貨: バルボア。ただし米ドル紙幣が法定通貨として流通。トラベラーズチェックやクレジットカードは大抵利用できます。
チップ: レストランの料金表には含まれていません。料金の10%から15%が一般的です。
運転免許: 国際免許は90日間有効です。要求された時はパスポートを提示しなければなりません。
入国許可: 日本国籍の方はビザ不要です。
パナマへの観光客数: 2,036,007人(2012年)、2,004,015人(2011年)
日本の要人訪巴: 2001年常陸宮御夫妻がパナマを訪問され、豊富な鳥類の観察をされました。



文化

人種のるつぼパナマは、美しく、心温かく、強い愛国心を持った、音楽と伝統文化を受取る国民性で知られています。民俗の特色は、お祭りや伝統的な踊りで表現されています。女性はカラフルな民族衣装“ボシエラ”、美しい髪飾りとアクセサリで正装し、男性は“モントゥノ”を着ます。



カーニバルは聖週間の40日前に開催されます。各村の守護聖人をお祝いするお祭りは一年を通じて全国各地で行われています。パナマのカーニバルは、溢れる音楽とカラフルで見事なショー、そして陽気な人々が街に繰り出しとても賑やかになります。



パナマの民族の多様性は様々な伝統工芸品に反映されています。クナ族によって作られる「モラ」、ノベグレ族の民族衣装、ビーズを編んだカラフルな首飾り、スタイルによりモントゥノ、ビンタオ、と呼ばれる麦藁帽、アメリカ象牙椰子の木彫り、素焼きの陶器、内陸部の村々の彫刻など様々なものがあります。

運河

パナマ運河

全長80Km、通行時間は通常24時間です(待ち時間含む)。世界で最も素晴らしい土木建築の一つです。1914年、アメリカ合衆国の建設により完成しました。3つの水門と3つの人口湖からなり、年間15,000もの船が通過します。太平洋側のミラフローレス水門と大西洋側のガトゥン水門には、観光客向けの運河見学施設があります。



遺跡



ラ・ビエハ遺跡

ユネスコ世界遺産登録(1997年、2003年)
1519年8月15日、総督ペドロ・アリアス・デ・アビラにより、初めて大西洋沿岸に作られた都市です。地理的位置に恵まれ、スペイン植民地の商業中心地として賑わいました。金銀を積んだベルーからのガレオン船は海賊の標的となりました。



サン・ロレンソ要塞とポルトベロ

ユネスコ世界遺産登録(1980年)
この2つの史跡は17世紀18世紀のスペイン植民地時代を代表する軍事建築です。ポルトベロの砦は港の防衛を担い、サン・ロレンソ要塞はチャグレス川の河口を守りました。1980年にともに「パナマのカリブ海側の要塞郡」としてユネスコ世界文化遺産として登録されました。



カスコ・アンティグオ

ユネスコ世界遺産登録(1997年、2003年)
パナマシティー サン・フェリペ地区に位置します。1673年1月21日、アントニオ・フルナンデス・デ・コルドバ・イ・メンドサによって創設されました。植民地時代、ヨーロッパ、新古典主義、それぞれの芸術が調和しています。上品なカフェテリアと新たに形作られたファサードは、古い趣を残しています。また、敷石で舗装された道は、美術館やコロニアル教会、バロック様式の鉄格子をはめたバルコニー、そして歴史の影を残す遺跡へと続いています。

魅力

ナイトライフ

空路と海路の十字路のパナマ。ナイトライフは様々な好みと予算に応じたレストラン、ナイトショー、バー、ディスコ、カジノなど、多種多様な魅力をお楽しみ頂けます。



ゴルフ

約7,000ヤードを含む18ホールの素晴らしいゴルフコースが複数あり、一年を通じてゴルフを楽しむことが出来ます。



クルージング

パナマはバリエーションに富んだ景色と観光スポットの豊富さから、クルージングの寄港地としても大変人気があり、年間25万人もの人が訪れています。パナマシティーとタボガ島間の連絡船(フェリー)は毎日運航しており、カタラン(双胴船)もコンタドール島へ運行しています。また、大西洋岸ではショッピングセンターやホテルが充実し、エコツアーや歴史探訪ツアーに参加することも出来ます。

安全

パナマの治安は良好。軍隊はありませんが、完璧に訓練された警察が治安を守り、パナマ国民同様、観光客も責任を持って守ってられます。特に観光スポットは観光客の安全確保のために特別に配置された警察により守られています。